

特色ある教育の取組事例

1. 進学説明会（保護者・生徒対象）
2. 就職指導部の県外企業訪問
3. 中学校旧担任連絡協議会
4. オープンスクール
5. 夏期・冬期特別講習
6. ビジネスマナー（本校独自学校設定科目）
7. 研修旅行

No.1

教育活動の名称	進学説明会（保護者・生徒対象）
趣旨・目的	大学入試の概要及び本校の指導体制の説明
実施時期	1学期
場所	米子松蔭高等学校
参加者	3年生・保護者
活動の内容	各学年の生徒・保護者を対象に大学及び大学入試の概要と本校の指導体制について説明し、理解と協力をお願いする。
今後の取組方針	休日である土曜日に開催するため、保護者も出席しやすく、評判も良い。そのため、今後も続けていく方針である。

No.2

教育活動の名称	就職指導部の県外企業訪問
趣旨・目的	求人開拓・卒業生の企業定着指導
実施時期	1学期、夏休み
場所	関東・中部・関西方面
参加者	就職指導部長
活動の内容	1. 県外企業に対する求人開拓 2. 県外企業に就職した生徒の卒業後指導 (勤務状況等を人事担当から聞き今後の指導に生かす)
今後の取組方針	毎年着実に実績を挙げている要因の1つとして、この県外企業訪問がある。就職した生徒の状況を企業から聞き、その結果をまとめて全教員に伝達しており、進路指導の充実に役立っている。今後も継続していきたい。

No.3

教育活動の名称	中学校旧担任連絡協議会
趣旨・目的	新入生が充実した高校生活を送ることができるように、出身中学校と本校とで情報を交換し協議する。
実施時期	Ⅰ学期
場所	米子松蔭高等学校
参加者	本校教員(Ⅰ年部と校長、教頭)・中学校教員
活動の内容	中学校旧担任の先生と本校Ⅰ年生担任が参加し、Ⅰ対Ⅰで懇談を行う。
今後の取組方針	20年以上継続して実施している行事であり、中高連携し生徒の成長を育み、よりよい生徒指導・進路指導を行うという観点からも、今後も実施していきたいと考える。

No.4

教育活動の名称	オープンスクール(学校見学説明会)
趣旨・目的	中学生及び保護者に本校についての認識を深めてもらう。
実施時期	通年で複数回実施。実施時期は本校ホームページ掲載および各中学校に連絡。
場所	米子松蔭高等学校
参加者・対象	中学生・保護者
活動の内容	学科コースの概要説明、体験授業、部活動体験等を行う。
今後の取組方針	平成15年度から実施し、多くの参加者を迎え、好評を頂いている。今後も中学生の進路選択の一環として意義があると思われるので継続したい。

No.5

教育活動の名称	夏期・冬期特別講習
趣旨・目的	長期休業を利用して集中的に学習し、進路の実現に結びつける。
実施時期	夏休み・冬休み
場所	米子松蔭高等学校
参加者・対象	進学希望者
活動の内容	進学へ向けての各教科の強化指導をおこなう。 夏期講習、冬期講習とも教科担当と調整し実施。 1・2年生については次学期につなげていく学習を、3年生については受験対策を中心に行う。
今後の取組方針	学力向上、学習習慣確立のためにも継続したい。

No.6

教育活動の名称	ビジネスマナー（独自学校設定科目）
趣旨・目的	社会に出てすぐに役立つ人材を育成するために授業科目として設定する。
実施時期	通年
場所	米子松蔭高等学校
参加者・対象	総合選択コース 2・3 年生
活動の内容	電話応対・名刺交換・挨拶など職場で活躍するために欠かせないマナーを学ぶ。
今後の取組方針	平成 16 年度より導入。高校生が社会常識・マナーを身につけて実社会で活躍するために必要な内容を学ぶ科目であり、一層内容を充実させていく方針である。

No.7

教育活動の名称	研修旅行
趣旨・目的	進路決定への意識を高める。
実施時期	3 学期
場所	関東方面
参加者・対象	2 年生
活動の内容	最終学年への進級を目前にした時期に、関東方面の大学・企業を訪問することで見聞を広め、2 拍 3 日の平素と異なる生活環境で集団生活の在り方や公衆道徳なども学ぶ。
今後の取組方針	事前学習、研修旅行、事後学習をトータルデザインし、探究学習の質を高めていきたい。